

2009年12月12日(土)

15:00-17:00

はこだて国際科学祭2010 キックオフ・フォーラム



vol.001

科学祭、共につくりませんか? 来年のテーマは「食」

2009年より、「科学を文化に」をスローガンに、科学を楽しむお祭り「はこだて国際科学祭」がはじまりました。昔の科学少年・少女たちは函館にどんな未来を描くのでしょうか。来年のはこだて国際科学祭2010(8月21-29日開催)は「食」がテーマです。来夏に向けて、講演会と参加者全員での意見交換のワークショップを行います。

申込
不要

参加費
無料



会場

函館市中央図書館 視聴覚ホール
北海道函館市五稜郭町26番1号



プログラム

2009年12月12日(土)
15:00-15:50

講演会「科学をまちに出してみた」

はこだて国際科学祭の実施組織、サイエンス・サポート函館のメンバーが語ります。

美馬のゆり

公立はこだて未来大学教授、サイエンス・サポート函館代表

高田傑

東京藝術大学助教、サイエンス・サポート函館アートディレクター

ほか

16:00-17:00

意見交換のワークショップ(ワールドカフェ形式)

はこだて国際科学祭2010へ向けて、どんなプログラムを、どんな場所で、どんな人たちと一緒に作り上げていくことができるのか、フォーラムに来てくださった皆さん全員参加でワークショップを行います。

進行

渡辺保史

北海道大学科学技術コミュニケーター養成ユニット特任准教授

参加予定

三宅丈夫

株式会社学研教育出版デジタルコンテンツ事業室「雑誌科学」の元編集長

渡辺儀輝

市立函館高校教諭、NCVでおなじみのなべ先生

本村真治

函館工業高等専門学校准教授

そして、ご来場の皆様!

お問い合わせ

金森晶作(かなもりしょうさく)

(公立はこだて未来大学内サイエンス・サポート函館事務局)

kanamori@unacjp 電話:0138-34-6527

<http://www.sciencefestival.jp/>

主催/サイエンス・サポート函館

参加機関/函館市、公立はこだて未来大学、函館工業高等専門学校、北海道教育大学函館校、北海道大学大学院水産科学研究院・水産科学院・水産学部、キャンパス・コンソーシアム函館、南北海道学術振興財団、函館市地域交流まちづくりセンター、青少年のための科学の祭典函館大会実行委員会

